

創立 60 周年記念行事を終えて（御礼のご挨拶）

会長 藤野隆由

このたび、近畿アルミニウム表面処理研究会創立 60 周年記念行事を、去る令和 6 年 6 月 27 日(金)にホテルアウィーナ大阪にて開催し、無事盛会のうちに終えることができました。これもひとえに、関係各位をはじめ、ご多忙のなかご臨席くださいました多くの会員・ご来賓の皆様の温かいご支援の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

当日は、第一部として記念特別講演会を開催いたしました。講演の第一席では、（一社）表面技術協会 会長・平藤哲司先生より、「アルミニウム電気めっきができること… ーひろがるアルミニウム表面処理の世界ー」と題し、革新的な電気めっき技術とその応用展開についてご講演を賜りました。続いて、近畿大学水産研究所 前所長・名誉教授である升間主計先生には、「魚類完全養殖のこれまでとこれから～発展と課題～」と題して、近大マグロをはじめとする持続可能な水産業の未来に関する非常に興味深いご講話を頂戴しました。

第二部の記念式典・祝賀会では、60 年にわたる本研究会の歩みを振り返るとともに、今後の更なる飛躍に向けた思いを新たにする機会となりました。祝賀会では、升間先生のご講演にちなみ、近畿大学が誇る完全養殖マグロを皆様にご賞味いただくという特別な趣向も用意され、多くのご歓談と笑顔があふれるひとときとなりました。

こうして本行事が無事開催できましたのは、長年にわたり本会を支えてくださった歴代の会員の皆様、関係機関、ご協力企業の皆様、さらには本研究会事務局の岩崎光伸先生と丸本真輔先生のご尽力の賜であり、この場をお借りしてあらためて深甚なる感謝を申し上げます。特に今回は、遠方からも多くの方々にご参集いただき、記念すべき節目にふさわしい集いとすることができました。今後も、本研究会が技術と人をつなぐ架け橋として、学術と産業の発展に微力ながら貢献してまいりたく存じます。引き続き、皆様のあたたかいご支援とご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

